

# 第7回横浜の子どもが作る

わたしから「」に、気持ちをこめて弁当を作ろう！

# 弁当コンクール！



募集テーマ：大切な人に食べてもらいたい弁当を作ろう！

募集期間：2021年6月～9月8日（水）当日消印有効

第7回横浜の子どもが作る弁当コンクールのテーマは、「大切な人に食べてもらいたい弁当を作ろう！」です。家族/友人/医療従事者/お世話になった人などにあなたの感謝や応援する気持ちを弁当に表現して伝えてみませんか。

このコンクールは「横浜の子どもたちが、自分で考えた弁当を作れるようになると素敵だな」と思い、多くの関係機関や企業の賛同を得て2015年にスタートしました。昨年は、小・中・特別支援学校の60校から1,484作品の応募があり入賞13作品、入選29作品、学校賞2校が表彰されました。

今年度も、皆さんのアイデアを生かした弁当をお待ちしています。

だれに作ろうかな？



- 1 応募資格：横浜市に在住または在学の小中学生と特別支援学校の児童生徒  
【注】グループでの参加は不可
- 2 応募方法：応募用紙に必要事項を記入し、弁当箱に詰めた写真1枚(Lサイズ版程度の大きさ 写真の裏面に学校名と氏名を記入)を貼付してください。必ず郵送で応募ください。
- 3 応募用紙：一般社団法人横浜すばいすHPからダウンロードしてください。(記入内容をよく確認)
- 4 審査：一次審査(書類)：9月25日(土) 二次に進む作品は10月中旬以降HPに掲載  
二次審査(発表と質疑応答)：11月6日(土) PM 入賞及び入選作品の決定

9月30日(金)まで  
担任担任は学食士  
提出

今年度の二次審査も、家庭で作ってきた弁当を審査します。出場者は自分の弁当について2分程度発表をした後、審査員からの質問に答えます。

審査は、横浜市食育フォーラムの委員をはじめ、学校教職員・栄養教諭保護者・企業などの代表が行います。入賞及び入選作品については、11月中旬以降に横浜すばいすHPに掲載します。

- 5 問い合わせ：一般社団法人横浜すばいす 横浜の子どもが作る弁当コンクール応募係  
〒246-0011 横浜市瀬谷区東野台16番地5

FAX 045-304-1414 E-mail bento@y-spice.com

※記載いただいた個人情報は、弁当コンクールに関する連絡以外には使用しません。

※学校から応募する場合は、応募者数の確認のため名簿の添付をお願いします。

名簿例は、横浜すばいすHP応募用紙Excelファイル内よりダウンロード可

※応募用紙は12月中旬以降、所属校に参加賞&報告書と一緒に返却します。



横浜の子どもが作る  
弁当コンクール

主催：一般社団法人横浜すばいす 共催：公益財団法人よこはまユース  
後援：横浜市教育委員会・横浜市立小学校長会・横浜市立中学校長会  
横浜市立特別支援学校長会・横浜市PTA連絡協議会・JA横浜  
(公財)よこはま学校食育財団・横浜マリノス株式会社・株式会社崎陽軒  
(一財)横浜市安全教育振興会・株式会社池商 を予定  
協力：ユカナガシマクッキングサロン

# 第7回横浜の子どもが作る弁当コンクール応募用紙（表面）

募集テーマ：大切な人に食べてもらいたい弁当を作ろう！

あなたが弁当を作ってあげたい人は誰でしょう～ 家族/友人/医療従事者/お世話になった人など

フリガナ	氏名	学校名	校種（○をつける）	学年	組
おうぼしや 応募者			小学校・中学校		
			特支（小・中・高）		

おうぼ 応募する前に、 さくせいじょうけん 作成条件を  チェック（○）し てください。	①弁当を食べてもらいたい人のことを考えて、アイデアや栄養・量などを考えて作った。
	②食材は、すべて加熱してある。（加熱を原則とします）
	③一人で60分以内で作ることができる。
	④この応募用紙を使い、できあがった弁当の写真をつけた。

連絡先（TEL）

食べてもらいたい人

作品名

こんだてめい 献立名	主食	副菜①	その他
	主菜	副菜②	調理時間
			めやす 分

食べてもらいたい人にメッセージを書きましょう（理由や工夫点など）	審査員から
	応募してくれて、ありがとう！

写真貼付欄（写真をのり付けする場合は、かならず裏面に学校名と氏名を記入してください）

※弁当箱に詰め、料理が分かりやすいように真上から撮った写真をこのスペースにはりつけましょう。  
※鉛筆で記入する場合は、濃い目の鉛筆ではっきり記入しましょう。



裏面の作り方も  
かならず記入してね！



QRコードより「横浜の子どもが作る弁当コンクール」のHPを確認できま



